

ふくしんびより

白山市国際交流協会 Hakusan International Association

No.28

2019年10月発行

姉妹都市提携30周年記念 米国コロンビア市と白山市再調印-新たな展開へ



提携三十周年を記念して、再調印書を手に握手を交わす
コロンビア市ブライアン・トリース市長と山田市長(中央のお二人)。再
調印の証人として石地市議会議長(左端)とスカラ市議会議員(右端)が
立ち会いました。(コロンビア市議会議場にて)



▲10月来日予定のコロンビア市訪問団員と白山市の団員の皆さん

米国ミズーリ州コロンビア市との姉妹都市提携 30 周年の昨年、コロンビア市から公式訪問団が来訪されたことの答礼として、山田市長を団長に、石地議会議長及び福田白山市国際交流協会会長や浅野昭利浅野太鼓取締役等ゆかりの方、また公募によって参加した市民等 12 名が 5 月 5 日から 8 日にかけて、コロンビア市を訪問しました。

滞在中は、姉妹都市再調印式を執り行ったほか、高校での野球試合の始球式、ミズーリ州立大学や REDI (地域経済開発公社) 訪問、白山市ゆかりのコスモポリタン公園等の視察を行いました。

コロンビア市とは、平成 2 年から 20 年までの 19 年間、中学生のホームステイ交流を行い、両市併せて 450 名の中学生が参加しました。平成 20 年を最後に、コロンビア市からの財政的な理由による申し出により、同交流を休止していましたが、提携 25 周年の平成 25 年 (2013 年) に、福田協会長を団長とするホームステイ交流ゆかりの市民団員等 12 名が現地を訪問し、その際に交流を行ったミズーリ州立大学アジアセンターとのつながりにより、人の往来が復活しました。10 月下旬には、コロンビア市から学術訪問団が来訪します。

C · O · N · T · E · N · T · S

■ 特集 米国コロンビア市・ 姉妹都市提携 30 周年答礼訪問	1 ~ 3
■ H.I.A. トピックス	3
■ 国際交流サロンのページ	4 ~ 5
■ H.I.A. だより	6 ~ 7
■ H.I.A. からのお知らせ	8

特集

コロンビア市滞在中は、市、ミズーリ州立大学、コロンビアパブリックスクールズの3つの組織の連携のもと、広範囲にわたり、視察と意見交換を行うことができ、有意義な訪問となりました。

市役所や経済部の外郭団体REDI (地域経済開発公社) で市の概況を理解



▲コロンビア市役所では、カール・スカラ市議会議員(左端)より、市民参画の市政について説明があり、意見交換を行いました。



▲コロンビア市の外郭団体である地域経済開発公社 (REDI) を訪問し、企業誘致状況や企業への支援システムについて説明を受けました。

ミズーリ州立大学アジアセンター



ホームステイ交流休止により両市の交流が途絶えていた時期もありましたが、交流再開に貢献したのがミズーリ州立大学アジアセンターでした。同大学でのレセプションには、元市長のメアリー・アン・マッカラムさん(右)が招かれ、「姉妹都市が30周年を迎えたことが感慨深い」とスピーチされました。

白山市ゆかりのコスモポリタン公園

コスモポリタン公園には、かつて旧松任市が贈呈した桜の木がたくさんあるほか、白山市を紹介するボードも設置されています。



▲公園管理局の市職員から、植樹の状況について説明を受ける団員の皆さん

優れた教育環境を誇る Columbia Public Schools(コロンビア市公立学校区)



▲新設校であるバトルハイスクールの野球試合は、山田市長の始球式でスタート



▲ヒックマンハイスクールの日本語クラスに参加し、昨年、来市した高校生たちとも再会



▲将来、調理師を目指す調理専攻の高校生たちによるランチのおもてなし

USA ミズーリ・コロンビアリポート

国際交流員 ダニエル・ヘリオット

イギリス出身の私は白山市の行政はもちろん、コロンビア市の行政が詳しくなかったのですが、両方を英語でも日本語でも説明しなければならないという課題のおかげで、大変勉強になりました。新しい環境で自分の能力を試す機会としてはとても良かったです。再調印式という公式な場における通訳は非常にいい経験になりましたが、それよりも昼食会などでの通訳は、人と人の繋がりを円滑にすることができ、とても価値のあるものだと感じました。

コロンビア市は自然と融合している市と感じました。空港で小さな飛行機から降りた瞬間、畑や花粉の匂いと静寂に出迎えられ、一般的な空港と真逆の雰囲気でした。コロンビア市の至るところに公園があり、ダウンタウンでも緑が多いという印象が残っています。道を歩いても誰かが通りすぎるのがあまりなく、車の移動が主流ということから白山市に似ていると思いました。個人的にこの自然の多い、ゆったりしている町が好きでした。

日本では登山道以外で挨拶されることがないので、コロンビア市民の明るくて、温かい挨拶にびっくりしました。ホテルのフロントはまだしも、道端で他人から笑顔でよく挨拶されました。最初は何で私に声をかけているのだろうと思いましたが、その明るさにつられて自分も感じ、笑顔で元気よく挨拶する習慣がいいなと思いました。

慣れないところと言いますと、アメリカの広さがその一つです。金沢に行くって行くという感覚で片道2時間をかけてセントルイスまで行くことが印象的でした。そこでこんなに広い国に私は住めないと実感しました。この広さがゆえに国内便が多く、イギリスや日本と違ってシカゴの国内線でも大変混雑していました。最後に日本に帰って改めて思ったのが、「やっぱり山がない景色って寂しい」ということでした。コロンビア市は自然豊かですが白山の様な山がなく、地平線が少し物足りないと感じました。将来、自分がどこの国に住んでいるのかわかりませんが、立派な山の景色が広がっている場所に違いありません。



▲通訳を行うダニエル国際交流員

H.I.A. TOPICS

国際交流サロン —ますます地域ニーズに対応

国際交流サロンが『外国人生活相談窓口』

これまで、国際交流サロンは、外国人住民の方にとって行きやすいことから、「体育館でスポーツをしたいのですが、どうしたら使えますか?」、「運動会のお弁当の作り方を教えてください」など、一般的な問い合わせが多く寄せられていました。そこで、4月から、正式に、生活相談窓口とし、社会福祉協議会等専門分野の関係機関との連携が必要な場合は、橋渡しを行っています。サロンには、英語や中国語がわかるスタッフがいたるほか、ベトナムやフィリピンから嫁いでいる“先輩外国人”の皆さんにも、サポーター登録してもらい、必要な場合はお手伝いできることから、「困ったことがあったら、まずは、サロンに来てください」と呼びかけています。



▲生活相談の窓口である国際交流サロン (松任文化会館ピーノ2階)

オリンピック事前合宿
—フランスの水泳団が浴衣体験

7月1日から10日にかけて、本市でオープンウォータースイミング競技の事前合宿を行っていたフランス水泳団の選手9名が日本を離れる前に「着物を着てみたい」との要望があったことから、当協会の着付けサポーターの皆さんの協力により、7月7日、浴衣の着付けが実現しました。

グランドホテルで着付けをしてもらった後、徒歩でふるさと館に向い、日本庭園をバックに記念撮影を楽しみました。選手の方々は、その後、韓国での世界水泳大会に出場し、好成績を収めたとのうれしいニュースが届きました。来年の東京オリンピック事前合宿での再訪をお待ちしています!

ふるさと館で東の間の日本文化を体験するフランス水泳団▶



◀着付けを行った協会サポーターの皆さんと浴衣姿の女子選手の皆さん



“サロンのページ”

白山市国際交流サロン利用ガイド

開館時間 9:15～18:00
 休館日 月曜日（月曜日が祝日でも休館）
 場所 〒924-0872 白山市古城町2（松任文化会館ピーノ2階）
 TEL/FAX 076-274-3371
 E-mail misalon@asagaotv.ne.jp
 HP <http://www.asagaotv.ne.jp/~misalon/index.html>

Facebookで、サロンの様子をアップしています！「白山市国際交流サロンHIA」で開いてね。

日本語部会

日本語サポーター養成講座

6月9日(日)～7月28日(日)

サロンでの学習者が増え続けていることから、新しい日本語サポーターの育成のため、6月から7月の日曜日にかけて全8回（1回3時間）で開催されました。講師は、同協会の日本語サポーター横田隆志氏と崎川栄治氏が行いました。また、現在、サロンで指導にあっている先輩サポーターとの意見交換も大変好評でした。講座終了後には、早速、クラスを担当するなど、日本語サポーターとして活躍いただいています。

*****受講者の感想*****

白山市にも身近に技能実習生など外国人住民がいることを知り、言葉の壁や困りごとを持ちながら生活していることを知りました。まずはお互いの国を尊重しあい、受け入れることから始めたいと感じました。日本語を教えるというのは、思ったより難しいですが、外国の方との触れ合う機会を増やし、相手の国の文化や言葉を教えてもらったり、日本語を伝えたりして、交流を広げていきたいと思っています。

共生交流部会

バーベキュー交流

5月19日(日)

今年は初めて春にバーベキューを開催しました。ベトナム、中国、フィリピン、ペルー、モンゴルと日本人部会員の計69名の皆さんが参加しました。爽やかな空の下、火を起こしたり肉やお野菜を焼いたり、持参のお国料理を食べたり、ゲームをしたり、最後に、ベトナムの方が持参したマイクでカラオケやダンスを行い、大変盛り上がりました。参加の外国人の方から、「色々な国の方とお話しできて、うれしかった。」「日本人とコミュニケーションできて、良かった。」と話され、笑顔いっぱいの交流となりました。



通訳翻訳事業部会

「ほうらい祭り」造り物ツアー

9月26日(木)

「ほうらい祭り」の英語ガイドを行うにあたり、市観光課職員の方にご案内いただき、「ほうらい祭り」の造り物見学ツアーを行いました。各町内の造り物は足場が組み立てられ、ブルーシートに囲まれていました。その向こうには、いつも遠くからしか見ることのできない造り物を間近に見ることができ、圧巻でした！

まだ製作途中でしたが、発泡スチロールにFRP（風呂桶などをつくる時に使うもの）の塗るタイプを使い、削り磨いて、なめらかな表面を作ったり、紙粘土でゴツゴツとした顔を表現したり、中の骨組みもビニールホース、竹が使われたりと、その作業の技術に驚きました。

今回のツアーで学んだことを活かし、祭り当日は外国人観光客にしっかりとその魅力を伝えたいと思います。



ボストン引率者おもてなし

7月18日(木)

サロンで毎週木曜日に集まっている中級英会話サークル「しゃべらんと」のみなさんと、姉妹都市のイギリス・ボストン町から来た中学生の引率者トーマスさんとキャスさんを手作りランチでおもてなししました。メンバーの皆さんはそれぞれ、得意のお料理を持ち寄り、楽しいランチ交流会となりました。

キャスさんは「トーマスさんと毎日どちらが良い写真を撮るか競争してるのよ」と毎日の滞在を楽しんでいる様子でした。しゃべらんとの方たちも、本場のプリティッシュイングリッシュに触れる良い機会となったようです。最後は、お二人から、おもてなしのお礼に、お一人お一人にお土産を手渡ししながら、感謝を伝えていました。

また白山市に来てください！



世界の料理教室

「アメリカのお菓子」

6月29日(土)

サロンでの学習者であり、金沢泉丘高校のALT マイケルさんが講師となり、親子対象のお菓子「フライドオレオ」作りを行いました。ゲームや作り方はすべて英語です。みんな真剣に聞いてくれた後、いよいよクッキングのスタート。よく知っているお菓子「オレオ」をホットケーキミックスの粉と牛乳、卵とまぜて、油であげたら・・・びっくりするほどおいしい!! アメリカのおやつ「フライドオレオ」の完成! みんな夢中で食べていました。



「フィリピン料理」

9月7日(土)

鶴来在住で市内小学校の英語インストラクターの嶋フロリデリザさんによるフィリピン料理教室を行いました。メニューは、フィリピンの家庭料理アドボとデザートの子供ココナッツのデザート。ヤングココナッツは、誕生日やお祭りで食べる特別なデザートで、参加者は、初めての味に感動していました。参加者もアメリカ、中国、フィリピン出身と国籍も年齢層も幅広く、とても楽しい時間となりました!



友だちの輪 (外国人市民を紹介するコーナーです)

グェントウイ ズンさん

私たち夫婦は北陸先端大学院ですべて英語で勉強、研究し、論文を書いていました。いろんなところで日本語を勉強しましたが、白山市国際交流サロンが一番好きなところです。最初は一人で勉強に行っていましたが、今では夫もサロンで日本語を習っています。毎週土曜日は家族みんなでサロンにいます。時々娘は私たちが勉強している間、図書館の英語の絵本の読み聞かせに連れて行ってもらっています。私の日本語の先生は日本語だけでなく、お母さんのように色々なことを優しく教えてくださいます。スタッフの人たちはうちの家族の友達のように勉強や生活のことをいつも相談できてありがたく思っています。



▲ズンさんとご主人、娘のナノちゃん

サロントピックス

日本語教室出席50回達成!

日本語教室では、技能実習生から主婦の方まで、様々な方が日々勉強を頑張っています。その中で、3名のベトナム人技能実習生の方が、日本語教室出席50回を達成しました。

バオさん、トゥアンさん、ギアさんです。おめでとうございます! 3人とも、仕事が忙しい中、大変努力して、サロンに来て学んでくれています。本当に素晴らしいです! これからも頑張ってください。



▲最初に50回出席を達成したバオさん

テイさんの中国語カフェが好評です!

中国出身でサロン職員のテイさんが、毎月1回、中国語カフェを開催しています。初心者からいろいろなレベルの方が参加しています。中国文化の紹介をしたり、ピンインについて勉強したり、中国茶を飲みながら、みんなでワイワイ盛り上がっています。中国語の発音は難しく、頑張ってもなかなかテイさんと同じ発音ができなかったのに、力を抜いた瞬間、きれいな発音が出て思わず笑顔に! 皆さん、楽しく中国語を話しています。

●●テイさんの中国語カフェ●●

日時: 毎月第3木曜日 14:00~15:00
予約不要です。お気軽にお越しください♪



ダニエルの放課後キッズクラブ 6月19日(水)

市国際交流員のダニエルが、月1回小学生を対象としたキッズクラブを開催しています。6月は、氷と塩、牛乳とクリームを使って、家庭で作れるアイスクリームを作りました。みんなレシピをもって「家でも作ってみよう!」と持って帰りました。見ていたお母さんたちも興味津々で、「わあ、簡単! 家で作ってみようね」と笑顔でした。

●●ダニエルの放課後キッズクラブ●●

日時: 毎月第3水曜日 16:00~17:00
(月によって変更があります。詳しくはサロンまでお問い合わせください。)



青少年ホームステイ交流2019

第13回ボストン町中学生ホームステイ交流受入 7月17日～7月29日(12泊13日)

英国ボストン町から中学生12名と引率者2名が来市し、市内12家庭でホームステイをしながら、学校体験や日本文化体験、市内視察などを通して多くの皆さんと交流しました。



▲白山ろく体験で目附谷へ。イワナのつかみ取りや川ヘダイブするなど大自然を満喫しました。



▲市内の小中学校で日本の授業を体験。生徒との交流も楽しみました。



▲茶道の美香和会の皆さんと。第1回目の受け入れから25年間お世話になっています。(石川ルーツ交流館にて)

第13回ペンリス市高校生ホームステイ交流派遣 7月23日～8月3日(11泊12日)

本市の高校生14名と引率者2名からなる派遣団が、親善友好都市の豪州ペンリス市を訪れました。現地では、ホームステイしながら毎日ペンリスハイスクールに通い、多くの生徒とコミュニケーションをとることができました。



▲ペンリスハイスクール前にてホスト生徒と。



▲日本の文化や習慣を英語でプレゼンする団員(写真は運動会の騎馬戦を実演中)

▼日本語クラスでは、英語と日本語を使って交流



第7回溧陽市中高生ホームステイ交流受入

8月1日～8月5日(4泊5日)

中国溧陽市から中学生9名と引率者3名が来市し、市内6家庭での2泊3日のホームステイや、生徒会交流、市内視察を行い、本市の理解を深めました。



▲松任中学校生徒会とのディスカッションでは、学校生活の違いや、日本の芸能人、アニメの話で盛り上がりました。



▲部員の皆さんと生け花を体験しました。



▲手取湖でボートクルーズ！ホスト生徒と協力してボートをこぎました。

白山市の
大自然を満喫！



▲CCZで海水浴。溧陽市には海が無いので、みんな大はしゃぎ！

H.I.A. だより

第32回JAPAN TENT 白山市プログラム

8月22日～25日

本年は25の国と地域から55名の留学生が本市を訪れ、40家庭でホームステイをしました。白山市プログラムでは、白山比咩神社、県ふれあい昆虫館の見学のほか、白山自然保護センター「中宮展示館」を訪れ、自然を満喫しました。夜は、恒例の留学生とホストファミリーが一堂に集まる交流パーティーでは、民族衣装の披露やお国の歌やダンスで大いに盛り上がりました。



▲中宮温泉の足湯体験



▲交流パーティー

JALスカラシップ 白山市プログラム

6月29日～7月1日

JAL財団が主催する国際交流事業で来日したアジア・オセアニア地域の大学生27名が本市を訪れました。1日目は市俳句協会の方々から俳句の作り方を学び、2日目は金沢工業大学との交流やSDGsを題材としたカードゲーム研究。3日目は白山手取川ジオパークなどを巡り、今年のテーマである防災・減災について学びました。



▲日本語で俳句づくり



▲カードゲーム研究

ホームステイ交流OBがかつてのホストファミリーと再会!!

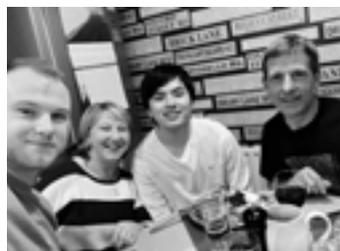
中学生の時に、イギリス・ボストン町ホームステイ交流に参加した2名のOBそれぞれが、今春、ボストン町を再訪し、ホストファミリーの皆さんと再会を果たしました。その様子を記したレポートをご紹介します。

宮崎 新さん(徳丸町)

(平成22年度第9回ボストン町ホームステイ交流派遣団員、現在大学生)

春休みを利用して、姉妹都市であるボストン町を訪れました。9年ぶりの再会にも関わらず、ホストファミリーとは久しぶりに会うといった感覚はなく、まるで家族のように、すぐに打ち解け、温かく迎え入れてくれました。中学生の時に見た懐かしい景色に記憶が呼び起こされ、家族と一緒に旅行した楽しく、貴重な思い出が蘇りました。帰国した今でもSNSを通して交流は続いています。また機会を作り、会いに行きたいと思っています。

これからもボストン町と白山市の交流が未来永劫続くことを願っています。



◀宮崎さん(右から2人目)とホスト生徒だったジョシュさん(左端)とホストペアレント

当時中学生だった二人▶



板谷 芳輝さん(河内町)

(平成20年度第8回ボストン町ホームステイ交流派遣団員、現在社会人)

この春、大学の卒業旅行としてイギリスを訪問し、かつてのホストファミリーであるJonathan Kennyとその両親Peter、Cherylと11年振りの再会を果たしました。お互いの11年間の出来事を英語で話し合い、全員で食事やお酒を嗜みながら、ホームステイ時の思い出話にも花が咲きました。

今回の再会は、私の夢の一つであったため、中学生の時よりも英語でコミュニケーションできたことが大変嬉しく、感慨深い一日でした。また必ず再会しようと思っています。人生において大変貴重な経験をするきっかけとなった白山市に、とても感謝しています!



▲板谷さんとKennyさんファミリー

*当協会では、草の根交流を促進するため、親善友好都市を訪問する際に国際線航空機の1割助成をおこなっています。

H.I.A.からのお知らせ

CIR (国際交流員) による出前講座 好評です！

市民や市内の各種団体が取り組んでいる事業にイギリス出身のダニエル・ヘリオット国際交流員を派遣します。「異文化を理解するきっかけに」「外国人の視点が聞きたい」等、国際交流・異文化理解推進にご活用ください。



◀「明光三丁目サロン気楽」で「外国人からみた日本人あるある講座」を行うダニエル。参加者からは「外国人」という偏見は持たないことは大事だと思った。」などといった意見が聞かれました。

派遣申込みの詳細については、市の国際交流室ホームページよりご覧になれます。活用方法についても、お気軽に、ご相談ください。

(これまでの派遣先：保育所、子ども食堂、児童館、老人サロン等)

【問い合わせ】国際交流室 (274-9520)

「国際交流の未来をつくる若者フォーラム」

白山市から2名のパネリストが自身の体験を紹介

7月27日(土)金沢市文化ホールにおいて、石川中央都市圏(金沢市、白山市、かほく市、野々市市、津幡町、内灘町)の国際交流に関心のある若者が集い、自身の体験の発表や意見交換を行いました。「国際交流の経験をどのように生かしているか」をテーマとしたパネルディスカッションでは、白山市から板谷明菜さん(平成22年度ポストン町ホームステイ交流派遣生)と橋詰明璃さん(平成26年度ポストン町・平成28年度深陽市ホームステイ交流派遣生)の2名がパネリストとして参加し、中学生の時のホームステイがきっかけで国際交流に興味を持ったことや、海外でのボランティア経験や大学の国際交流サークルでの活動を紹介しました。最後には、「自分から積極的に話しかける」や「自分で限界を作らない」と聴講者へのアドバイスをおくりました。



▲フォーラムの様子

姉妹都市青少年ホームステイ交流OBの皆さまへ

白山市国際交流協会では過去のホームステイ交流派遣生のフォローアップを行っております。ホームステイ交流が、自分の人生やキャリアにどのような影響を与えたか、(大学入学や就職で国際交流関係の道に進んだ、ホストファミリーと今もやり取りがあるなど)、事務局に近況をお知らせ下さい。(派遣生自身だけでなく、ご家族の方からのご連絡もお待ちしております。)

【連絡先】白山市国際交流室

E-mail: toshikouryu@city.hakusan.lg.jp

ハロウィンデー ～ハロウィンを楽しもう～

お気に入りの
仮装で大集合！

【主催】松任児童館、松任図書館、白山市国際交流協会

日時：10月27日(日)午後1時～午後4時

内容：13：00～14：00 キャンディー入れ作り
(松任児童館)

14：00～14：30 英語絵本の読み聞かせ
(松任図書館)

14：30～16：00 ALTの先生たちと仮装パレード・
外国の遊び(国際交流サロン)

*仮装パレードに参加する人は14：30に学習センター正面に集合して下さい(雨天中止)

*未就学児は保護者同伴でお願いします

【問い合わせ】松任図書館 (274-9877)

国際交流サロン



パレードで合言葉の「トリック・オア・トリート！」を言って、海外のキャンディーをもらっちゃおう♪



国際交流の集い2019【事前通知】

アメリカやイギリスほか、各国出身のALTをはじめ、在外の外国人のお国紹介ブースやゲーム、交流タイムなど楽しい企画を用意しています。是非ご参加ください！

日時：12月8日(日)10：00～正午頃まで

場所：松任公民館体育館

*近くなりましたら、会員の皆さまにご案内します

E-mail登録にご協力をお願いします

イベントのご案内や、サロンからのお知らせや募集のご案内がいち早く届きます。Email登録先：misalon@asagaotv.ne.jpへ、ご住所、お名前の明記とE-mail登録希望と書いて、送信ください。

これからの部会事業

10月27日(日) ハロウィンデー

12月 8日(日) 国際交流の集い

2月 1日(土) 日本料理教室(飾り寿司)

3月20日(金・祝) はくさんキッズ英語スクール

募集の申込み・問い合わせ

国際交流サロン Tel 076-274-3371

E-mail misalon@asagaotv.ne.jp まで

編集後記

今年のホームステイ交流では、ポストン町、深陽市、どちらの訪問団も白山ろくの大自然を満喫していたことが印象的でした。交流が行われる7月から8月の滞在中は気温が40度近くになる日が多く、せっかく日本に来てくれたのに日本の蒸し暑さを申し訳なく思ってしまう。しかし、白山ろく体験の日はみんな大はしゃぎ！ポストン町訪問団は目附谷で冷たい水の中へダイブし、深陽市訪問団は手取湖では涼しい水面の上をボートに乗りましたが、生徒だけでなく、引率者も童心に帰って天然の涼を楽しんでいました。白山市には他市にも負けない魅力がたくさんあると、改めて実感しました。(A.U)

発行■白山市国際交流協会(Hakusan International Association)

事務局/白山市役所観光文化スポーツ部国際交流室

TEL 076-274-9520 FAX 076-274-9546

E-mail: toshikouryu@city.hakusan.lg.jp

白山市国際交流サロン

TEL/FAX 076-274-3371 E-mail: misalon@asagaotv.ne.jp